

佐渡小木 矢島・経島

小木半島は室町時代に宿根木や元小木の港が越後からの渡来場になっていった。

矢島経島とは

1802年の小木地震により海底の隆起によって水深が浅くなり、磯が狭くなったため矢島経島ができた。

たらい舟

たらい舟とは

狭く入り込んだ岩礁が多い小木海岸で、ワカメやアワビ、サザエなどをとるために考案されたもの。洗濯桶から改良を重ね現在の形になった。



桶の製作に携わった島内の桶職人の技術が漁業にも転用され、たらい舟を生み出した。

なぜたらい舟を使うのか

海底の隆起により水深が浅くなり磯が狭くなったことで、今までの形の船では漁が困難になったことから、磯舟よりも小回りが利きたらい舟が今でも見突き漁や海藻採取に使用されている。

矢島・経島はたらい舟だけでなくちょっとした散歩コースも楽しめます。

たらい舟を乗りに来たついでに散歩コースもまわってみたらどうでしょうか？

天気がいい日は風が気持ちいいです。

